

授業コード	JP42120010	開講年度・学期	2019年度前期
科目授業名	金融・保険法		
英語科目授業名	Financial and Insurance Law		
科目ナンバー	JAAPP9917	必修・選択	選択必修
単位数	2単位	授業形態	講義
担当教員氏名 (代表含む)	吉井 敦子		
科目の主題	<ul style="list-style-type: none"> ・ 双方向形式で、金融取引・金融商品取引・保険取引に関する判例に関連する理論上、実務上の知識の修得 ・ 関係する主要な判例、読み方のマスター 		
授業の到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・ 金融規制についての関連法の下での考え方のマスター ・ 上記により会得した知識、応用力を用いて具体的事例について考察するカギを見つけることができる 		
授業内容・ 授業計画①	(1) 銀行の過失 最判平成15年4月8日 民集57巻4号37頁 (2) 火災保険 最判平成16年6月10日 民集58巻5号1178頁 (3) 保険事故招致 最判平成14年10月3日 民集56巻8号1706頁 (4) 預金の準占有者に対する弁済 東京高判平成27年11月26日 金判1484号25頁 (5) 損失補填 最判平成15年4月18日 民集57巻4号366頁 (6) 説明義務 最判平成18年6月12日 判時1941号94頁 (7) 説明義務 最判平成23年4月22日 判時2116号53頁 (8) 説明義務 最判平成23年4月22日 金法1928号119頁 (9) 保険請求と時効 最判平成15年12月11日 民集57巻11号2196頁 (10) 適合性の原則 平成17年7月14日 判時1909号30頁 (11) 預金取引履歴の開示 最判平成21年1月22日 判タ1290号132頁 (12) 金利スワップ取引と説明義務 最判平成25年3月7日 判時2185号64頁 (13) 融資責任とメインバンク制 最判平成21年11月27日 判時2063号138頁 (14) 銀行取締役の融資責任 最判平成20年1月28日 判時1997号148頁 (15) 期末試験		
事前・事後学習 の内容	事前学習 <ul style="list-style-type: none"> ・ 報告担当判例について担当する受講者はレジュメを作成し、配布する ・ その他の者は当該判例を用意し目を通し、予習してくる 事後学習 <ul style="list-style-type: none"> ・ 授業ノートの整理（手書き）を行う ・ 授業、関連解説をもとにして復習を行う 		
評価方法	相対評価 授業内での応答、課題など平常点で35パーセント、定期試験で65パーセントの割合で評価する。		
受講生へのコメント	内容は状況に合わせて変更等することがある。		
教材	特になし		